

2026年5月20日

各位

FIRST CVC 株式会社

東京建物株式会社

日本初の CVC コミュニティ特化型イノベーション拠点
JAPAN CVC BASECAMP キックオフイベント「CVC VS 2026」
東京建物 ぴあ シアター&カンファレンスで5月27日に開催
900名超の CVC・VC・スタートアップ等が集結する大規模カンファレンス

国内最大級※1の CVC（コーポレート・ベンチャー・キャピタル）コミュニティを運営する FIRST CVC 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役 山田 一慶、以下「FIRST CVC」）と東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員 小澤 克人、以下「東京建物」）は、2026年5月27日（水）に、CVC・VC（ベンチャー・キャピタル）・スタートアップ（以下「SU」）が集結する大規模カンファレンス「CVC VS 2026」（以下「本イベント」）を開催します。

本イベントは、東京駅直結の「TOFROM YAESU TOWER」内に4月に開設された、CVC コミュニティ特化型イノベーション拠点「JAPAN CVC BASECAMP」のキックオフイベントとして開催するものです。業界関係者 900名超※2が集まり、各界の最前線で活躍するプレイヤーが登壇する講演会・トークセッションや交流会等を開催します。

※1 FIRST CVC 調べ

※2 2026年5月20日時点申し込み人数



JAPAN CVC BASECAMP

【本リリースのポイント】

- ・ CVC・VC・SU等900名超が集結する業界横断型大規模カンファレンス
- ・ 国を含む多様な視点から CVC の未来を語る講演会やトークセッションのほか、AI マッチングを活用した交流会を開催
- ・ JAPAN CVC BASECAMP の提供価値を体感できる施設見学とミニセッションも開催

● JAPAN CVC BASECAMP 開設・本イベント開催の背景

近年、日本の大企業では、主に SU の技術や知見を活用し未来の成長源を獲得するための戦略的な仕組みとして CVC を設立する動きが活発化してきました。

当初は、未上場の SU に出資することで、成長源の獲得だけでなく、新規株式公開（IPO）によるキャピタルゲインの獲得も重要なリターンでした。しかしながら、東証グロース市場の上場維持基準が厳格化され IPO の大幅増加が見込めないことから、多くの起業家が上場を延期または出口戦略を M&A にシフトしており、大企業からは将来の M&A 候補との関係構築やシナジー創出など、CVC がより戦略的な役割を担うことが想定されています。

一方で、CVC の運営や投資後の事業共創に関しては、これまで CVC 同士がオフィシャルに情報交換を行い、具体的な成功・失敗事例を共有しながら相互に学び合う場が十分に存在していませんでした。その結果、各社が個別最適で試行錯誤を重ねる状況が続いてきたのが実情です。

JAPAN CVC BASECAMP は、こうした大企業の新規事業担当者や CVC が課題として抱える、CVC や SU 等との交流・共創機会の乏しさや、出資・オープンイノベーションに関するノウハウ不足に対するサービスを提供するために開設したものです。有力な独立系 VC やその紹介による信頼できる SU との交流に加え、CVC 同士が知見や事例を共有し、学び合うためのオープンな場としても機能します。さらに、独自 AI を活用した効率的なマッチング支援、事業共創経験者による伴走支援を、オンライン・オフラインを有機的に活用しながら提供し、自社の戦略に合致した技術やスタートアップの能動的な発掘と、CVC 活動全体の高度化を実現します。

特に、東京駅前という立地特性を生かし、日本各地から大企業の新規事業担当者や CVC が集積し、更に国内外の有力独立系 VC および政府機関・支援団体とも強固に連携することで、日本各地のポテンシャルと世界最先端の知見が交差する、イノベーションの起点を目指します。

今回、FIRST CVC と東京建物は、本イベントを JAPAN CVC BASECAMP のキックオフイベントとして、CVC を取り巻く環境の情報発信および JAPAN CVC BASECAMP の提供価値のプレ体験を目的に開催します。

● イベント概要

日時	2026年5月27日（水）13:00～17:30
会場	東京都中央区八重洲一丁目6番1号 TOFROM YAESU TOWER 6階 東京建物 ぴあ シアター&カンファレンス「TO YAESU HALL」
主催	FIRST CVC 株式会社／東京建物株式会社
公式サイト	https://catalyst.firstcvc.jp/basecamp/kickoff
参加申込方法	事前に公式サイトよりお申し込みください

イベントコンテンツ

国・VC・SU・メディア等の多様な領域で活躍するプレイヤーが、それぞれの視点から CVC の未来を語るキーノートセッションを実施します。加えて、食品や物流など13のテーマごとに、CVC・VC・SU等が AI を活用しながら情報交換を行う交流会や、大企業におけるオープンイノベーション推進に向けた CVC におけるマネジメント層の巻き込みをテーマとした CVC・事業会社限定セッションを開催します。さらに、JAPAN CVC BASECAMP の提供価値を体感できる「TOFROM YAESU TOWER」41階の施設現地見学やミニセッションの随時開催を予定しています。

キーノートスケジュール・登壇者

<p>キーノート① CVC VS 国</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今枝 宗一郎（衆議院議員 スタートアップ推進議員連盟事務局長）
<p>キーノート② CVC VS VC</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・渡辺 大和（株式会社 DG Daiwa Ventures マネージングディレクター） ・岡 洋（Spiral Capital 株式会社 General Partner） ・中馬 和彦（株式会社みずほフィナンシャルグループ／株式会社みずほ銀行 執行役員 CBD0／株式会社 Blue lab 代表取締役） ・田口 順一（三菱 UFJ キャピタル株式会社 執行役員 投資第二部長）
<p>キーノート③ CVC VS エコシステム</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・仮屋 聡一（一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会 最高顧問） ・岡本 彰彦（Headline Asia General Partner） ・Sophie Meralli（一般社団法人 Tokyo Women in VC 代表理事） ・七里 綾香（一般社団法人 Tokyo Women in VC CVC 部会 Leader） ・久間田 尚紀（東京建物株式会社 まちづくり推進部長）
<p>キーノート④ CVC VS メディア</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・堀越 千代（株式会社東洋経済新報社 東洋経済オンライン事業プロデューサー兼「LASEN」プロジェクト・ゼネラルマネジャー） ・遠藤 貴也（株式会社東洋経済新報社 「LASEN」プロジェクト・コンテンツプロデューサー） ・守屋 実（新規事業家） ・仮屋 聡一（一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会 最高顧問）
<p>キーノート⑤ CVC VS SU</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・徳重 徹（Terra Motors 株式会社／Terra Drone 株式会社／Terra Charge 株式会社 創業者）
<p>キーノート⑥ CVC VS CVC</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・河合 秀治（セイノーホールディングス株式会社 専務執行役員 オープンイノベーション推進室長） ・溝口 量久（豊島株式会社 取締役） ・津田 佳明（ANA ホールディングス株式会社 上席執行役員 未来創造室長）

※ 本リリースに記載の各内容は、リリース日における予定であり今後変更となる場合があります。

※ 当日は満席の場合、立ち見でのご案内や、会場の状況に応じてご入場までお時間をいただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

以上